



「輝け！橘っ子」通信

橘小学校ホーム

ページの
QR コードです。

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

今週も猛暑が続き、子どもたちの外遊びはほとんど中止となりました。「少しでも水温が低いうちに」と、時間割を変更して水泳授業を1時間目に実施する学年も見られました。晴れた日の午後のプールの水温が32℃、33℃になるときもあり、放課後水泳教室も中止とした日が何回もありました。今年の夏の暑さは昨年度にも増して過酷で、朝歩いて登校する子どもたちも学校に到着する頃には汗びっしょりで、息も絶え絶えといった様子です。命の危険さえ感じるこの暑さをどう乗り切っていくか、子どもたちには熱中症対策はもちろん、暑さに負けない体力をつけるという強い意欲をもって、もうすぐ始まる夏休みを元気に過ごしてほしいと願います。

30年ぶり?! 5・6年生が正面玄関の池掃除をしました！

橘小学校の正面玄関横には、「元気で仲よく 進んで務めを 果たしましょう」と校訓が刻まれた石碑と旧校舎から移転させた「少年少女の像」が設置され、その間に石やコンクリートで囲んだ池があります。周りには松やツツジの木が植えられ、池の中には鯉がいます。しかし、長年掃除されてこなかったようで、池の水は濃い緑色に濁り、池底には泥がたくさん溜まっていた。そこで、5・6年の子どもたちが総合的な学習の活動として、池掃除に取り組むこととなりました。自分たちの生活と身近な環境や他の生き物の命とがつながり合っていることを SDGs学習を通して学んできた子どもたちにとって、学校の環境を整えていくことがまず第一歩の活動ということで、今回の池掃除プロジェクトに取り組むことになったようです。

池の中の鯉と金魚（池の中には白い鯉が1匹と赤い金魚が1匹住んでいました。）を水槽に移し、濁った池の水を抜きながら同時にポンプで水を汲みあげていくと、池の底に溜まった泥があらわれ、子どもたちは担任の指示のもとスコップやバケツですくい上げていきました。そして、その泥をみんなでバケツリレーをして泥捨て場に捨てていきました。また、池の築山に生えた雑草や笹を抜いたり、木々の落ち葉を掃除したりと、池の周りも見違えるほどきれいに掃除をしてくれました。エアコンの効いた会議室で休憩をとったり水分補給をしたり、途中で水を浴びたりと熱中症対策をしながらの作業でしたが、何とか無事に掃除を終えることができました。掃除のあと、シャワーを浴びてプールでひと泳ぎした5・6年生の皆さん、お疲れ様でした。創立151年目のスタートにふさわしい活動をありがとうございました。保護者の皆様には、学校に来られた折にぜひきれいになった池を覗いてみてくださるようお願いいたします。



池の水を抜くと泥があらわれました。



皆で藻や落ち葉・石などをすくい上げました。



池の泥すくい担当、築山周りの草抜き担当に分かれて作業。



石碑の裏側にも草やつるがたくさん生えていました。



泥をすくい上げる作業が大変。



泥をバケツリレーで運ぶ。



みんなが力を合わせました。



きれいになった池。水を入れると底まで透き通っています。

子どもたちの夏俳句紹介

3年生と5年生の俳句を紹介します。

せせらぎにはたる手にとりのごきこ
ちょうちょうさんたくさんいるねひさしぶり
ルビー色きらきらがやくさくらんぼ
晴れ願うてるてるぼうずがんばって
おでかけはかさと水とう必需品
はたるまう夜空の星にくらべたり
アイス食べ頭キーンとてもおいしっ
とりどりの色あじさいがさきみだる
せんぷうきこっち向いてと話すばく
暗やみにホテルが映る川辺かな

よいの内はたるかがやく向こう岸
食べたいな冷たいアイス暑いから
夏休み海や川は楽しいな
あつい日に水てっぽうだ楽しいな
川あそびおべんとう食べたりとびこんだり
夏祭り花火がふってきたあっちっ
夏祭り花火を見ながら楽しいね
夏休み外でプールを開くよ
夏祭りいっぱい食べもの食べたいな
夏祭りおもちゃをたくさんとりたいな